

## 住宅改修に係る適切なマネジメントについて

日光市における「住宅改修に係る適切なマネジメント」は次のとおりです。

- 利用者の介護状態等に応じた改修の必要性・効果等の相談・助言
- 改修内容についての施工業者との連絡調整
- 施工後のモニタリング（利用者及び工事内容の評価）
- 住宅改修に関わる機関との連絡調整及び支給申請についての指導・支援

住宅改修に関する申請等は、本人及びその家族が行うものですが、本人の支援として介護支援専門員、地域包括支援センター職員の皆様（以下「介護支援専門員等」という。）をお願いしているものです。（一部条件付きで施工業者の提出可）

しかしながら、理由書が適切に作成されていない、工事施工の確認を怠っている等の事例があり、また、一方で、介護支援専門員の皆様からは、施工業者（特に工務店等の建築専門職）との連携に苦慮していることが伺える相談をいただきます。

つきましては、次のとおり「基本的な考え方」をご確認のうえ、介護支援専門員としての役割をご理解いただきますようお願いいたします。

### 【基本的な考え方】

#### ① 住宅改修における介護支援専門員等の役割

住宅改修は、本人その家族の希望を受け、多職種との連携で行っていくものですが、介護支援専門員等、理学療法士・作業療法士、工務店・建築士、福祉用具専門相談員等それぞれに求められる役割は異なります。

介護支援専門員等の役割は、アセスメントからニーズの導き出し、モニタリングでの本人及び家族の生活の把握、住宅改修後の生活に仕方の変化の予測、継続的な確認となります。また、本人の立場にたって支援を行う介護支援専門員等は、本人の代弁者として工事箇所や見積書等の確認を行い、多職種連携の調整役を担うことも大切です。

工務店等との連携で、その役割を理由書作成にとどめてしまう、建築は詳しくないからといった理由で工務店等にお任せしてしまうということがないようにしてください。

#### ② 住宅改修における介護支援専門員等の視点

介護支援専門員等に必要なのは、建築からの視点ではなく、生活障害からの視点です。

この視点からこれから行いたい生活をかなえるため、福祉用具貸与等のサービス検討も行ったうえで、現在の身体状況に合わせてどのように住宅改修を行うのか、生活の維持・向上を考え、住宅改修の理由書を作成してください。また、工事の内容や施工状況も確認するように努めてください。

#### ③ 理由書記載について

必要な情報や生活障害としての要因の記載が不足し、住宅改修の必要性が理由書から読み取れ

ないことがあります。利用者の身体状況、身体機能および生活の移動形態、介護状況、住宅改修により利用者等は日常生活をどう変えたいのか等を把握し、身体機能および生活の中で具体的に困難な動作、改修目的・改修の方向を捉え、改修箇所と改修項目を記載します。

作成にあたっては、記入のポイントを参考にしてください。

## 【記入のポイント】

### 利用者の身体状況に記載すること

- ⇒ ・屋内外の移動方法（つかまらないうで歩ける・伝い歩き・介助歩行・つえや歩行器利用・車いす介助など）を記載。
- ・現病歴、既往歴、発症してからの経過期間、入院期間を記載。
- ・麻痺はあるか、動作としての立ち上がり、バランス保持の状況、転倒したことがあればどこで転倒したのか、転倒した原因、簡単なADL等を記載。

### 介護状況に記載すること

- ⇒ ・各種介護サービスだけでなく、家族の介護、インフォーマルサービスも記載

### 住宅改修により利用者等は日常生活をどう変えたいかに記載すること

- ⇒ ・利用者や家族が住宅改修によって現在の暮らしをどのように変えたいのか、あるいは継続していきたいのかを、各専門職の判断も含め総合的・具体的に記載。
- ・これまでの生活歴を踏まえ、利用者はどのように社会参加をしていきたいのか等を記載。

### 具体的な困難な状況に記載すること

- ⇒ ・動作（立ち上がる、歩く、跨ぐ、階段昇降、扉の開閉等）がどのように困難なのかを具体的に記載。
- ・段差は具体的な数字を記載。

### その他

階段へ手すりを設置したい ⇒ なぜ必要かわからないため、「2 階の寝室への移動導線」等必要性を記載。

既存の手すり、福祉用具貸与の手すりがあるのに手すりを設置したい

⇒ なぜ新たに必要なのか、代替えを検討した結果や身体に合わなくなった理由等を具体的に記載。

福祉用具返却の有無について記載。

物理的に狭くて困っている、古くて困っている

⇒ 物理的な理由や経年劣化、デザイン的な理由は対象外。

---

参考：住宅改修アセスメントのすべて介護保険「理由書」の書き方・使い方マニュアル 2009 年 11 月 30 日初版発行/三和書店

福祉住環境コーディネーター検定試験 2 級公式テキスト 2019 年 1 月 31 日改定 5 版発行/東京商工会議所

「住宅改修が必要な理由書」作成の手引き平成 18 年 3 月/(一財)シルバーサービス振興会